



一小だより <8・9月号>

令和5（2023）年8月29日

「自立とは依存先を増やすこと」からみえるもの

～依存し合える環境づくりにおいて～

残暑の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。平素より本校教育活動にご理解ご尽力いただいていること、感謝申し上げます。長い夏季休業中、子どもたちはどのような生活を送ってきたことでしょうか。1学期終業式の時、子どもたちに「自律」（自分の行動を自分の立てた規律に従って正しく規制すること）」について、夏季休業中の規則正しい目標のある生活を過ごすために話をしました。様々な面で生活制限が解かれ、昨年度の夏とは一味違う日々を過ごすことができたのではないのでしょうか。ただ連日の記録的な猛暑でもあったため、それぞれのご家庭で熱中症への十分な配慮のために、違う意味で生活に制限をかけながら健康維持のためにご苦労されたことかと思えます。まだまだ酷暑は続くことから、学校においても暑さ対策に留意し2学期を充実したものにしていこうと思えます。ご家庭におかれましても、ご配慮のほどよろしくお願いいたします。

さて表題にある「自立とは依存先を増やすこと」は、東京大学先端科学技術研究センター准教授で医師でもある熊谷晋一郎さんの言葉です。熊谷さんは新生児仮死の後遺症で脳性麻痺となり、手足が不自由なことから他者の介助が欠かせない日常生活であったと述べてられています。1970年代、脳性麻痺は早期リハビリによって9割回復すると言われ、幼少時は膝立ちの仕方や茶わんの持ち方等、毎日5、6時間のリハビリをしていたそうです。しかし1980年代に脳性麻痺は治癒しないという医学論文が発表され、「障害は身体ではなく外にある」という考え方が主流となってきたと熊谷さんは述べてられています。「2階に行けないのは自分の足に障害があるからではなく周りの環境に課題がある」と社会や環境側の改善を求め、他者に対し必要な依存をすることであるということです。また「立場の強さの違いは、生存などの様々な行為を可能にする依存先の数量の違いによって生じる。マジョリティとマイノリティの違いは生存や様々な行為を可能にする依存先が多いか少ないかの相対的な関係と言える」とも熊谷さんは述べておられます。

これら熊谷さんが主張されていることは障害を持つ方だけでなく、すべての人に当てはまることだと思います。自分自身の力だけではどうしようもないことを、どう解決に導くのかを同じ悩みを持つ人と話し合うことや、その方面に長けた人に話し解決策を練ることもできます。「自立」を辞典で調べると「他の助けや支配なしに自分一人の力で物事を行うこと」とあります。「依存」とは対になるような意味です。自立する子どもを育てることは、子どもが自分自身でこの社会を生きのびる術であり、学校教育の根幹でもあります。ただ他の助けなしでは生きのびることはできないとも言えます。熊谷さんの言う依存先を増やすことは、依存心だけを持って頼り切ってしまうことではないのです。「生きのびるための知」と彼が言うように、自分の強みと弱みを明確にして自分にとって必要である人の意見を求めること、時に助けを求めることのできるものが自立した姿であると思います。

2学期始業式には「自立」について子どもたちに話をしました。夏季休業中の自律した生活を振り返り、今学期は自立していく自分を支えてくれるのは周りの友だちや先生、家庭の方々であることを伝え、自立とは自立ではないこと、依存先を多く持てることであることを伝えていきます。そして依存し合える環境づくりから、相手から依存してもらえる自分であることも伝えました。学校において子どもたちへのチャンネルを沢山設定していきます。ご家庭におかれましても、今後共お子様の自立するための依存先となっていただき、今学期も学校と家庭、地域と連携していけますようよろしくお願いいたします。

8・9月行事予定

日	曜日		日	曜日	
29	火	始業式 下校時刻 11:25	15	金	社会見学（2年）防犯ブザー点検日
30	水	下校時刻 12:15	16	土	
31	木	発育測定（5年）地区児童会（4校時） 緊急下校訓練（地区児童会後） 下校時刻 12:05 <u>定時退勤日</u>	17	日	
1	金	発育測定（5年）下校時刻 12:15	18	月	敬老の日
2	土		19	火	発育測定（1年）
3	日		20	水	
4	月	自然学校（5年）発育測定（6年） 給食開始 寺子屋（2年）	21	木	
5	火	自然学校（5年）発育測定（6年）	22	金	
6	水	自然学校（5年）発育測定（4年）	23	土	秋分の日
7	木	自然学校（5年）発育測定（4年） <u>定時退勤日</u>	24	日	
8	金	自然学校（5年）発育測定（3年）	25	月	性教育（5年）寺子屋（2年） <u>学校諸費口座振替（再）</u>
9	土		26	火	
10	日		27	水	火災想定避難訓練 クラブ活動（5・6年）
11	月	トライやるウィーク（光ガ丘中） あいさつ運動 発育測定（3年） 寺子屋（2年） <u>学校諸費口座振替</u>	28	木	<u>定時退勤日</u>
12	火	発育測定（2年）持ち物名前点検日	29	金	避難訓練予備日
13	水	発育測定（2年）委員会活動（5.6年） 一小防犯活動日	30	土	
14	木	発育測定（1年）社会見学（2年） <u>定時退勤日</u>			

10月の主な行事予定

- 14日（土）運動会（8時10分までに登校）
- 15日（日）運動会予備日①
- 16日（月）運動会代休日
- 17日（火）運動会予備日②
- 23日（月）4年生校外学習
- 25日（水）3年生校外学習
4, 5, 6年生振替授業（6校時下校）
- 30日（月）全校研究会（全学年5校時下校）
- 31日（火）ブロック研究会（給食なし下校）

お知らせとお願い

- ・スクールカウンセラーの近谷直子先生は、9月14日（木）28日（木）が来校日です。
 - ・スクールソーシャルワーカーの高橋味央先生は、9月14日（木）28日（木）が来校日です。
- 面談希望の方は、事前に教頭まで予約の連絡（71-0492）をお願いします。

※10月30日（月）は全校研究会のため全学年5校時下校となります。そのため、4, 5, 6年生のみ前週25日（水）を6校時といたします。下校時刻が変更になりますのでご注意ください。ご迷惑をおかけいたしますがご了承ください。